

平成22年度 行財政再生シート

NO.	12
-----	----

項目名	市民文化会館	事業名	市民文化会館管理運営事業
担当部	教育委員会	担当課等	生涯学習課

この事業に係る費用を市民一人あたりに換算すると **1,404 円** です。

※事業費（平成22年度予算額）を人口5万5千人で除した額

1. 事業の目的・概要等

(1) 事業の目的	市民の文化の向上及び福祉の増進を図る			
(2) 事業の概要	市が主催する事業あるいは各種団体、グループなどが文化的事業を実施する会場として、ホール、リハーサル室、練習室、展示室が利用されている。			
(3) 実施・運営方法	○	1. 市が直接実施・運営		
		2. 外部へ委託または指定管理		委託先等 共立・愛知県ビルメンテナンス協同組合共同事業体
		3. 団体等への補助金により実施		実施主体
		4. その他（ ）		
(4) 実施期間など	開始年度	昭和58年度	終了予定年度	予定なし
(5) 根拠法令など				
(6) 近隣市町・類似団体等の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・半田市福祉文化会館（ホール1300席、リハーサル室、練習室3室等） ・半田勤労福祉会館（講堂599席、小ホール250席、会議室6室、研修室、和室2室等） ・東海市立文化センター（ホール514席、会議室2室、講義室3室、料理実習室、美術実習室、和室等） ・大府市勤労文化会館（もちのきホール817席、くちなしホール326席、練習室、展示室、会議室等） ・知多市勤労文化会館（つつじホール1005席、やまももホール400席、練習室3室、リハーサル室） ・武豊町ゆめたろうプラザ（輝きホール678席、響きホール272席、ギャラリー、和室、練習室等） ・セントレアホール（330席） 			

2. 事業費の推移

(千円)

-		H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	
支出	事業費	99,205	93,793	81,105	75,862	
	人件費※	正規	0.2	0.2	0.2	0.2
		再任	1,600	1,560	1,380	1,380
		臨時	0	0	0	0
		臨時	0	0	0	0
	支出計		100,805	95,353	82,485	77,242
財源	国・県支出金					
	地方債					
	その他（ ）	8,692	5,362	5,410	5,050	
	一般財源	92,113	89,991	77,075	72,192	
市民1人あたり(円)★		1,833	1,734	1,500	1,404	
投資事業費	全体事業費		~H22未見込	H23以降	進捗率	
	うち一般財源		うち一般財源	うち一般財源	(H22未見込)	

※人件費の算出単価 ・正規職員 : H19/8,000千円、H20/7,800千円、H21/6,900千円、H22/6,900千円
 ・再任用職員 : H19/2,900千円、H20/2,800千円、H21/2,600千円、H22/2,400千円
 ・臨時職員 : H19~H22/1,000千円

★支出計を人口55,000人で除した額

3. 事業実績・計画と成果等

	H19実績	H20実績	H21実績	H22計画
事業実績	開館日数 306日 ホール 154件 49,127人 リハーサル室 280件 4,655人 第1練習室 83件 292人 第2練習室 102件 679人 第3練習室 117件 1,039人 第1展示室 79件 第2展示室 68件 あなたのギャラリー 162件	開館日数 307日 ホール 137件 44,471人 リハーサル室 220件 3,432人 第1練習室 109件 333人 第2練習室 152件 983人 第3練習室 73件 455人 第1展示室 104件 第2展示室 91件 あなたのギャラリー 152件	開館日数 307日 ホール 126件 42,340人 リハーサル室 291件 5,335人 第1練習室 91件 430人 第2練習室 162件 1,289人 第3練習室 89件 1,501人 第1展示室 119件 第2展示室 114件 あなたのギャラリー 186件	開館日数 306日 ホール 120件 40,000人 リハーサル室 280件 5,600人 第1練習室 90件 450人 第2練習室 150件 1,200人 第3練習室 80件 1,200人 第1展示室 100件 第2展示室 100件 あなたのギャラリー 150件
成果・効果	<p>ホールについては、文化協会、老人会、市民吹奏楽団等多くの団体に利用され、日頃の練習の成果の発表が行われている。また、成人式の会場として定着しており、毎年多くの新成人の大人への門出の場所となっている。</p> <p>リハーサル室、練習室、展示室については、年度により多少の増減はあるが、ほぼ横ばいの利用があり、日頃の練習や発表の場として利用されている。</p>			

4. 事業の必要性

必要性	チェック数	法定等の実施義務がある	緊急度が高い	✓ 類似(代替)事業が存在しない	
	5	✓ 実施目的が未達成である	政策・施策の中で優先度が高い	✓ 受益者が多く市民ニーズが高い	
		✓ 市以外では実施不可能である	✓ 継続しなければ効果が表れない	市長の公約に掲げている	
	廃止・凍結・休止・先送りした場合の影響	本施設を廃止した場合、リハーサル室、練習室の利用については公民館等別施設でも可能だが、展示室については民間ギャラリーしかなく、展示スペースの問題等もあり代替施設とはなり難い。ホールについては、文化協会、老人会、市民吹奏楽団等ほとんどの使用団体の行事開催時には500～1000人の観客があり、市内ではこれほどの客席数のある代替施設はない。			
	想定される代替事業	○ なし	-		
	市既存事業の活用	市(担当課)			
		既存の事業			
	民間事業の活用	想定事業主体			
		代替事業			

5. 事業の自己評価(今後の方向性・課題など)

<p>本施設は様々な行事において、園児、小中学生から老人会まで幅広く多くの市民に利用されている。施設の老朽化等の問題はあるが、出来る範囲で維持・修繕しながら使用していく。</p>
